

当院で放射線治療を受けられた患者さんへのお知らせとお願い

当院では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

もし、あなたが研究の対象となる可能性があり、試料や情報を研究に使用して欲しくないなどのご希望がある場合、あるいは本研究に対するご質問などがございましたら、問合せ先にご連絡ください。

実施機関名	医療法人宮崎博愛会 さがら病院宮崎 高精度放射線治療センター
研究課題名	緩和的放射線療法における HyperSight CBCT 画像を用いた放射線治療計画の線量分布評価
実施責任者	高精度放射線治療センター長 東 龍太郎
研究期間	病院長の実施許可を受けた日から 2025 年 12 月 31 日
研究の意義・目的・方法	<p>当院の放射線治療装置 HALCYON には、短時間で高画質な CT 画像が撮影できる HyperSight CBCT システムを用いた CBCTp という最新のワークフロー機能が搭載されています。通常、治療計画 CT は別室の CT 装置を用いますが、この新しい機能を用いたワークフローのメリットとしては、実際の治療台と同じ幾何学的条件かつ放射線治療室内の体表面情報システムを併用することにより呼吸や体動までを管理を行った状態での CT 撮像を行うことにより高精度の治療を提供できること、治療期間中の体型及び解剖学的構造の変化に伴って再治療計画が必要となった際において別室に移動することなくそのまま治療計画 CT 画像が取得できること、緊急放射線治療を行う際などにおいて部屋間の移動などの患者さんの負担を軽減できること等、治療計画 CT 撮影から治療までの効率化や放射線治療を受ける方に対してより優しい治療の提供が可能となることが期待されています。</p> <p>本研究の目的は、HyperSight CBCT 画像を用いた放射線治療計画の線量分布を評価することです。</p> <p>2025 年 1 月～2025 年 10 月までに当院にて緩和的放射線療法を受けられた方を対象とし、放射線治療計画 CT 画像を用いて計算された放射線治療計画の線量分布と画像照合用に撮影された CBCT 画像を用いて計算された線量分布の比較検討を実施します。既存のデータのみを用いた研究であり、新たな患者さんのご負担は生じません。</p>
個人情報の取扱い	研究にあたっては、対象となる方の個人情報の保護に細心の注意を払い厳重に管理します。個人を特定できないように匿名化し適切に情報を取り扱います。研究成果を学会や医学雑誌に発表する際も、個人を特定できる情報は一切利用しません。
問い合わせ先	高精度放射線治療センター長 東 龍太郎（センター受付: 0985-20-1314）